

インボイス制度開始に伴う運用変更について

2023年9月 株式会社NTTデータ 業務統括本部 プロキュアメント部

© 2023 NTT DATA Japan Corporation



インボイス制度開始に向けて

2023年10月1日より適格請求書等保存方式（インボイス制度）が開始となります。

弊社グループの購買手続きにおきましても、インボイス制度に則って手続きを実施する必要がありますので、サプライヤ各社様には次ページ以降のご対応をお願いいたします。

ご協力のほどよろしくお願いいたします。

1.インボイス制度開始に向けた事前準備について

2023年10月1日より開始されるインボイス制度を踏まえ、サプライヤ各社におかれましては、自社の状況について改めて以下の点について、確認をお願いします。

✓ 自社が「適格請求書発行事業者」登録を完了していること

登録がないことを理由にNTTデータグループ社およびNTTデータ社を含む購買システムを利用しているSSC加入会社（以下、「弊社グループ」とする）との取引を制限することはありませんが、可能な限り適格請求書発行事業者登録していただきますようお願いいたします。

※以降は適格請求書発行事業者であるサプライヤ様向けの説明となります。

✓ 条件を満たした適格請求書の発行準備が完了していること

適格請求書の記載要件は右の6点です。

※太字が現行の区分記載請求書から適格請求書になった場合に追加となる記載事項です。

- ①適格請求書発行事業者の氏名又は名称及び**登録番号**
- ②取引年月日
- ③取引内容（軽減税率の対象品目である旨）
- ④税率ごとに区分して合計した対価の額（税抜き又は税込み）及び**適用税率**
- ⑤税率ごとに区分した**消費税額等**（端数処理は一適格請求書につき、税率ごとに1回ずつ）
- ⑥書類の交付を受ける事業者の氏名又は名称

2.適格請求書について

弊社グループにおいては、適格請求書について、原則以下のように運用させていただきます。

- ✓ 請求時に適格請求書の添付をお願いします。

弊社グループが提供している委託契約系の各種報告書様式（業務完了報告書等）は、適格請求書として利用できるように見直しを行い、準備しています。弊社グループで準備する様式以外で請求を実施する場合は、原則、各サプライヤ側で適格請求書の様式を準備してください。本運用は2023年10月月次の請求分より実施をお願いします。

- ✓ 適格請求書は納品単位/報告単位で発行してください。

弊社グループでは、納品単位／報告単位に検収を実施しております。消費税の端数処理もその単位で実施できるよう、適格請求書は複数契約まとめてではなく、納品単位／報告単位での発行をお願いいたします。

※インボイス制度では、消費税の端数処理は一適格請求書につき、一回となっています。

3. 委託契約系の各種報告様式（業務完了報告書等）について

【弊社グループ提供の検収様式】

以下の様式は適格請求書の記載要件を満たす形に更新（Version2.00）しました。
各種業務完了報告書／納入物事前確認依頼書／納入物検査依頼書／
工事完成通知書

- 10月月次請求からは新様式（Version 2.00以降）をご利用ください（9月月次請求までは並行運用期間とし、新旧どちらの様式でも構いません）。
- ご提供する様式以外でご請求いただく場合は、貴社で適格請求書をご準備ください。

【実費について】

- ✓ 委託契約の実費は立替金ではなく、業務遂行に必要な経費の一部と考えており、弊社グループ提供の様式もその前提の様式となっております。
- ✓ 実費はいったん税抜価額にし、10%の実費は本体価格と合算後に消費税額を算出します（消費税の端数処理は切り捨て）。

※実費の証跡は適格請求書としては扱いませんが、従来どおりご提出いただきます。

※後納郵便など、サプライヤ側が立替金として扱う実費がある場合は、本体額とは別に消費税額等を算出することになるため、実費分は業務完了報告書に含めず別途立替金精算書と立替分の適格請求書をご提出ください。

適格請求書発行事業者登録番号を追加

業務完了報告書 印刷 (Ver. 1.00)
時間単価用

報告日: 20 年 月 日

会社名: 限
監督員: 限
適格請求書登録番号: TXXXXXXXXXXXX
会社名:
実施責任者:
印
(鉛筆でやり取りする場合は押印不要)

下記の通り報告します。

オーダーIDまたは注文受付番号(※): PO _____

契約件名: _____

契約期間: 自 20 年 月 日 至 20 年 月 日

報告対象期間: 自 20 年 月 日 至 20 年 月 日

(※)オーダーIDが付与されている場合はオーダーIDをご記載ください。

小計 (円)	0
	0
	0
	0
	0
	0

1 適格請求書につき消費税端数処理は税率ごとに1回のため、本体額と合算してから消費税額を算出

(注意) 作業時間内訳の旨を併せてご提出ください。

備考

① OK対象: 本実施内容の金額(税抜)	0 円	
① OK対象: 実費相当額(税抜)	円	
① OK対象: 計	0 円	消費税等相当額 0 円
② OK対象: 実費相当額(税抜)	円	消費税等相当額 0 円
実費相当額(課税対象外)	円	
		請求額 0 円

(注意) 実費相当額が生じた際は、別途明細を _____ ください。

上記の内容を本確認書に _____

内税の実費はいったん税抜価額にしてから本体額と合算

印
係はメール通知にて代替

4. インボイス制度に伴う手続き変更（定額払）

保守契約やリース契約、レンタル契約、サービス系契約などの毎月払い契約について、これまでは月々の請求額が固定の場合には請求書発行を省略していただいていたケースがあったかと思いますが、インボイス制度開始後は以下の通り変更となります。

① リース契約以外の定額払

インボイス制度開始後は、月々の適格請求書の保存が必要となるため、2023年10月以降は**毎月適格請求書をバ
イヤへご提出ください。**

※2023年10月以前からの契約についても、2023年10月以降分の請求については毎月適格請求書をご提出いただく必要があります。

② リース契約（ファイナンスリース）

リースはリース開始時に全額の仕入税額控除を行うことが原則のため、月々でなく、**契約開始時にリース料総額とそ
れに係る消費税額が記載された適格請求書（リース開始通知書や請求書）をバイヤへご提出ください。**

※2023年9月30日までに開始したリース契約については適格請求書の発行は不要です。

4. インボイス制度に伴う手続き変更（SE派遣を含む人材派遣契約）

派遣契約のインボイス制度対応について、本資料は概要説明です。派遣会社様には別途説明資料をご案内します。

- ① 弊社グループより、適格請求書の記載事項を満たした「就業記録表」をご準備していますのでご利用ください。
※派遣会社様側でご準備している検収様式をご利用される場合は、適格請求書の記載事項を満たしたものとしてください。
※e-staffingご利用会社様については別途説明会をいたします。
- ② サプライヤ（派遣会社）様側で、交通費実費等の実費を立替金として処理する場合
 - 派遣料金分の適格請求書と、立替金として扱う実費は分けてご請求いただきます。
 - 立替金として扱う実費については、特例適用かどうか必要な証跡が異なります。
 - ✓ 【3万円未満の交通費などの特例適用】
適格請求書は不要ですが請求書および立替金管理簿をバイヤ側にご提出いただきます。
 - ✓ 【3万円以上の交通費やタクシー代など特例適用対象外】
派遣会社は運送会社等が発行した適格請求書（領収証）に加え、自社で作成した立替金精算書をバイヤ側へご提出いただきます。
- ③ サプライヤ（派遣会社）様側で、交通費等の実費を委託契約同様業務遂行に必要な経費の一部として売上に含めて処理する場合

- 実費を派遣料金分の適格請求書に含めてご請求いただきます。

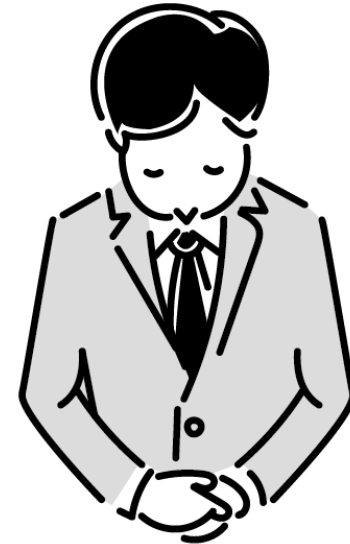
問い合わせ先

本資料に関する問い合わせは以下のメールアドレスへお願いします
3営業日を目安に返信します（調査等時間を要する場合の一次回答を含みます）

なお、お問い合わせの際にはメール件名に【インボイス制度】と記載いただけますようお願いいたします。

■ 問い合わせ先

NTTデータ 業務統括本部 プロキュアメント部
E-mail : cobuysupe@am.nttdata.co.jp



参考

- 国税庁 法人番号公表サイト
<https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/>
- 国税庁 適格請求書発行事業者公表サイト
<https://www.invoice-kohyo.nta.go.jp/index.html>
- 国税庁 適格請求書等保存方式（インボイス制度）の手引き
<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/pdf/0022009-090.pdf>
- 国税庁 インボイス制度に関するQ&A
https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/qa_invoice_mokuji.htm

改訂履歴

項番	Version	変更箇所	変更内容	更新日	備考
1	1.00	新規作成			

The image shows a low-angle view of several modern skyscrapers in a city, likely Tokyo. The buildings are primarily white and blue, with many windows. The sky is a clear, deep blue. In the foreground, there are some trees and a street with a few cars. The overall scene is bright and clear.

NTT DATA